

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		認知症に対応するケアの統一不足による混乱	認知症に関わる接し方を職員共通とする	会議及び、申し送り事項を密に行う	1ヶ月
2		身体及び精神状況の様子観察共有性の欠落	一人のアセスメントを全員で把握する	職員全体で、アセスメントを作成し、入居者様の身体状況を理解の上、ケアにあたる	3ヶ月
3		薬服薬時の事故発生が多い	時間をかけて行う	目線をあわせての、服薬介助・飲み込むまで確認する	1ヶ月
4		転倒リスクが多い時に起きやすい二次的事故の防止及び予測力の弱さ	ユニット内の安全性の確保	スタッフ間の声かけ不足が考えられる為、常に緊急事態を念頭にいれ、安否をとりおこなう。スタッフ間の私語を慎み、危機感と節度を考慮しケアにあたる	1ヶ月
5	2	(地域交流) 地域近隣との交流が少ない為、せらび美浜の認知度が低い	地域住民(学校及び近隣マンション住民)との関係性を築いていけるような交流を深める	自治会及び近所の小中高学校へ訪問し、せらび美浜の存在をお知らせする。行事なども随時交流できるように話し合いを重ね職場体験及び認知症について等の福祉の勉強会を開催していく。長期休みにはボランティアをつのる。	12ヶ月